しょう来のゆめ

富士見市立関沢小学校　三年　菅原　壮真

ぼくはしょう来、新しい技じゅつを使ってスマート農ぎょうをしたいです。

ぼくのおじいちゃんの家では、畑で色んな野さいを育てています。去年から農作ぎょうの手伝いを始めました。春にナスやキュウリの種をまき、この夏、収かくをしました。とても楽しかったです。どれもおいしく育ちましたが、しおれてしまったものもありました。暑さで野さいが育たなかったり、びょう気になることがあるそうです。また、暑さのせいで短時間の作ぎょうでもへとへとになっていました。この経けんから、農ぎょうの楽しさと大へんさを知り、スマート農ぎょうにきょう味を持ちました。ドローンやＡＩなどの技じゅつを使うことで、暑い日でもむ理なく作ぎょうができたり、野さいを元気に育てることができます。今からそのじゅんびを始めるために、できることを考えます。

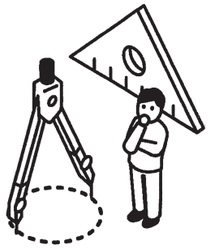
まず、農ぎょうのきそを学びたいと思います。学校の理科で植物の育ち方や土のことを勉強し、図書館でスマート農ぎょうの本をかります。ＡＩが水やひ料を管理する仕組みや、ドローンで畑を見守る方法を学びたいです。

家でも小さな野さいを育てて、土や水の管理をためします。植物をよくかんさつしてなぜ育つのか、なぜ失敗するのかを考えます。そして、新しい野さいの作り方も学びたいです。

今からコツコツど力すれば、しょう来スマート農ぎょうでみんなをしあわせにできると思います。暑さにも強い農ぎょうで、おいしい野さいをたくさん作りたいです。

低 ワークシート　3年 1組 名前 菅原壮真

ゆめのせっ計図



自分のすきなこと、やってみたいことから
しょう来のゆめを考えてみよう。

すきなもの・すきなこと

・野さい
・畑仕事

大人になったらやりたい仕事

農業

その仕事でやりたいこと

・新しい品種を作る
・AIやロボットを使った農業

ゆめをかなえるために、これからがんばること

小学校

・理科の勉強をする
・パソコンの勉強をする
・野さいを育てる

上の学校

・農学部に入る

大人

・新しい野さいを考えたり、AIを使ってしごとをしてみたいです

＊こちらは、小学生『夢をかなえる』作文コンクールの「ライフプランシート」としても使えます。